

今年もいろんな事がありました。2014年の北上市を振り返ってみましょう

平成26(2014)年市勢10大ニュース発表

平成26年も残すところあと数日。皆さんにとって、どんな年でしたでしょうか？アジアマスターズでのシニア選手の活躍や「かむいソーラー」稼働...と、いろいろな出来事や話題がありました。

1位 沖縄県石垣市と、友好都市提携 ～かけはし交流から20年～

沖縄県石垣市との友好都市締結式を1月25日、石垣市民会館で行いました。平成5年の大冷害の際、岩手県が石垣市に種もみ確保の増殖事業を依頼。その事業が成功したのをきっかけに「かけはし交流」が始まり、昨年20年の節目を迎えました。今年の北上・みちのく芸能まつりには、八重山高校郷土芸能部が参加し祭りを大いに盛り上げました。また、石垣島マラソンといわて北上マラソン大会への相互出場や、12月24日には石垣市の中学生が当市を訪問するなどの交流も行われました。

2位 アジアマスターズ陸上開催 ～24の国と地域参加～

第18回アジアマスターズ陸上競技選手権大会・第35回全日本マスターズ陸上競技選手権大会は、9月19日(金)～23日(火・祝)の5日間、北上陸上競技場で開催されました。天候にも恵まれ24の国と地域から2,879人が参加し4競技29種目が繰り広げられました。大会では3個の世界新記録と41個の日本新記録が誕生。市民では、M60クラスに出場した三宅清房さんがアジアタイ記録で優勝しました。

3位 住みよさランキング5年連続県内1位

全国の市が対象の「住みよさランキング2014年版」(東洋経済新報社)が発表され、北上市が5年連続で県内1位になりました。「住みよさランキング」は、同社が国などの公的統計を基に、現状の各市が持つ「都市力」を安心度、利便度、快適度、富裕度(納税者一人当たりの課税対象所得額など)、住居水準充実度の5つの観点で、15の指標から偏差値を算出し、その単純平均を総合評価としてランキングしたもので今年で21回目です。

4位 「国立」の座席、北上へ ～東京で630人が移設作業～

当市への無償譲渡が決定した国立競技場の座席6,500席の取り外し作業は6月29日、国立競技場で行われました。これは2020年の東京五輪・パラリンピックに向けて解体される同競技場の座席を譲り受け、2年後の希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の主会場となる北上陸上競技場の座席として利用するものです。作業には県内外からボランティア約630人が参加。企業・団体からも多くの協賛・協力をいただきました。座席は来年度に設置予定です。また、北上陸上競技場は改修を行い、走路のポリウレタン舗装を厚くし、走り幅跳び走路を移設。電光掲示盤は単色表示からフルカラー表示になった他、画像や動画の表示も可能になりました。

5位 諏訪町商店街アーケード撤去 ～明るく安全な通りに変身～

北上市諏訪町商店街振興組合(阿部眞希理事長)が同商店街で進めていたアーケード撤去と道路改良の工事が完了しました。延長250メートルほどの通りには、車道と両側歩道のほか交通弱者用の専用駐車帯が設けられました。さらに市は、相互通行可能な自転車道を片側に整備し安全性を確保しました。また、北上市本通り商店街振興組合(吉田建彦理事長)は、本通り二丁目の同商店街アーケードを撤去し、LED街路灯を設置しました。魅力あるまちづくりのため、来年度にはファサード(店舗外観)整備を行う予定です。

6位 黒沢尻北高校ラグビー部県大会3連覇、花園へ

第94回全国高校ラグビー大会県大会の決勝は10月12日に行われ、黒沢尻北高校が宮古高校を40-17で破り3年連続5回目の優勝を決めました。黒沢尻北高校は、大阪府東大阪市の近鉄花園ラグビー場で12月27日に開幕する全国大会に出場し、28日に高知県の土佐塾高校と対戦します。

7位 北上第1・2ソーラー発電所「かむいソーラー」稼働

北上第1・2ソーラー発電所開所式は4月9日に行われました。市は再生可能エネルギー活用推進計画の「あじさい型スマートコミュニティ構想」の一つとして大規模太陽光発電所を整備。想定する年間発電量は249万kw時で、一般家庭の年間使用電力の700世帯分に相当します。20年間で約20億円の売電収益を見込み、その収益はスマートコミュニティ構想モデル事業などに再投資していきます。

8位 多業種の企業立地調印続く

自動車部品の内・外装品などの樹脂部品を製造する東北KAT株式会社の北上南部工業団地への立地調印を3月17日に行いました。/国産材を使用した合板などの製造を行う北上プライウッド株式会社の後藤野工業団地への立地調印を4月23日に行いました。/コンビニエンスストア大手の株式会社セブンイレブン・ジャパン(東京都千代田区)が北上南部工業団地に立地を決定。協定調印を7月11日に行いました。入居するのは、食品製造のわらべや日洋株式会社(同小平市)と株式会社ヒガシヤデリカ(同板橋区)、流通・配送の株式会社フレッシュ・ロジスティック(同中央区)の3社です。/ステンレス管などの部品メーカー、株式会社永島製作所(石川県羽咋市)の北上南部工業団地への立地調印を7月22日に行いました。

9位 市職員が大きな不祥事

市職員が、9月道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、10月長崎県内で同県迷惑防止条例違反(痴漢行為)の疑いでそれぞれ摘発されました。市は、全職員で意見を出し合い綱紀粛正に取り組んでまいります。

10位 姉妹提携40周年 ～コンコード市と交流続く～

アメリカ合衆国・カリフォルニア州コンコード市と北上市は昭和49年10月25日に姉妹都市を提携しました。提携から40周年を記念し、市長を団長とする訪問団45人が10月1日から5日まで同市を訪問しました。現地の提携記念式典では、同市のティム・グレイソン市長と高橋市長が姉妹都市協定書に再び調印し今後の姉妹都市交流の継続を確認しました。訪問団一行はホームステイなどで両市民の絆を深めました。

平成26(2014)年 北上市の出来事トップ10



〈1位〉石垣市で行われた友好都市提携締結式。提携書への署名後、記念品の交換と当市の鬼剣舞が披露されました(右)。北上・みちのく芸能まつりで郷土色豊かな芸能を披露した八重山高校郷土芸能部(上)



〈2位〉テーマは「生涯青春」。競技にベストを尽くし、国を超えた交流が繰り上げられました



〈3位〉これからも住みよいまちづくりを目指します



〈4位〉取り外された座席には、参加したボランティアの皆さんの名前が記念に書き込まれました



〈5位〉明るくなった諏訪町商店街を記念し、4月27日に開催された諏訪町さくらまつり。各地区の山車が練り歩きました



〈6位〉県大会の優勝旗を手に、全国大会出場を高橋敏彦市長に報告する黒沢尻北高校ラグビー部の大沢大和主将(中央左)



〈7位〉開所式では、「かむいソーラー」の愛称を提案した三田長義おきよしさん(右)に感謝状が贈られました



〈8位〉北上南部工業団地の入居率は9割を超えています(平成26年12月現在)



〈10位〉コンコード市で行われたウェルカムパーティーでは、地元の小学生による合唱で歓迎を受けました